

令和7年10月16日

第15回宮津まちなみシンポジウム「旅とまちなみ～宮津を旅する～」を開催します

～旅行者や移住者が見た、感じた、宮津の魅力～

宮津には、天橋立という歴史ある観光地としての魅力だけでなく、その背景にある「暮らしの風景」や「まちなみ」にも豊かな魅力が息づいています。

第15回を迎える今回の「宮津まちなみシンポジウム」では、移住者と地元市民、双方の視点から改めて宮津の魅力を見つめ直します。

日 時

・11月8日（土） 14時から17時40分

場 所

- ・重要文化財旧三上家住宅（宮津市字河原1850）
- ・参加無料（申し込み不要）

内 容

第1部 まちあるき”宮津を旅する” by mizuya 14時から15時30分

ガイド：筒井 章太氏（mizuya支配人）

第2部 まちなみシンポジウム

(1)講演会「宮津の観光の歴史を語る ～温故知新～」 15時40分から16時35分

講 師：鶴岡 衛大（宮津市教育委員会）

(2)パネルディスカッション「市民の目線・移住者の目線」 16時40分から17時40分

コーディネーター：尾上亮介（舞鶴工業高等専門学校 教授）

パネリスト：森美忠氏（海の京都DMO 観光地域づくりマネージャー・リーダー）、
山崎悠氏（ちしや）、羽田野まどか氏（宮津町家再生ネットワーク）、
鶴岡衛大（宮津市教育委員会）

その他

- ・主催：NPO法人天橋作事組、後援：（一社）京都府建築士会宮津支部
- ・問い合わせ先：NPO法人天橋作事組：
TEL:050-3649-7655 MAIL:tenkyo.sakujigumi@gmail.com
- ・お車でお越しの方はパーキングはままち（市営立体駐車場）をご利用ください

【担当者のコメント】

まちあるきとシンポジウムを通して、身近だからこそ見落としがちな「宮津の魅力」を市民の皆さまと一緒に再発見できる場にしたいと考えています。

お問い合わせ先

教育委員会事務局 / 社会教育課 / 社会教育係（文化財保護担当）
TEL：0772-45-1642

旅とまちなみ ～宮津を旅する～

国内外からの旅行者や、移住者が感じた宮津の印象とまちなみについて考えます。

天橋立という歴史ある観光地としての魅力だけでなく、その背景にある“暮らしの風景”や“まちなみ”がこの町を訪れる人々にどんな印象を与え、どんな魅力につながっているのか…

市民の内側の視点と、旅人の外側の視点の違いから宮津の町の魅力を再考するシンポジウムです。

11月8日(土)

14:00～17:40

会場：旧三上家住宅

第1部 まちあるき “宮津を旅する” by mizuya

- 14:00～15:30 14時 旧三上家住宅集合

ガイド：mizuya 支配人 筒井 章太 氏

旧宮津市福祉センターをリノベーションし、今春オープンしたブティックホテル“mizuya”プレゼンツの“町旅”です。普段見なれた宮津の町を”旅人の視点”で旅し、宮津の魅力を再考します。



第2部 まちなみシンポジウム

- 15:40～16:35 講演会 「宮津の観光の歴史を探る ～温故知新～」

講 師：宮津市教育委員会 鶴岡衛大 氏

- 16:40～17:40 パネルディスカッション 「市民の目線・移住者の目線」

コーディネイター：舞鶴工業高等専門学校 教授 尾上亮介氏

登壇パネリスト：森美忠氏・山崎悠氏・鶴岡衛大氏・羽田野まどか氏



主 催：NPO 天橋作事組 / 後 援：(一社) 京都府建築士会宮津支部

問合せ先：NPO 天橋作事組 TEL 050-3649-7655 / 旧三上家住宅 TEL 0772-22-7529 / tenkyo.sakujigumi@gmail.com